

平成28年度当初予算（案）の特色

参考資料 2

「一億総活躍」のモデルを徳島から！「地方創生・本格展開」に向け力強く踏み出す予算

徳島は宣言する
VS 東京

1. 「とくしま地方創生・本格展開」予算 【総額4,851億円】

- 当初予算としては、7年連続となる「増額予算」 **（H27通年予算対比 100.9% +41億円）**
- 国の補正予算を最大限活用し、2月補正【76億円】と合わせて一体的に編成、重要課題に切れ目なく対応

「地方創生の旗手」として
「日本創成」をリード！

2. 「経済・雇用対策」や「安全・安心対策」の推進、「大胆素敵とくしまの実現」に向けた施策を重点的に推進！

TPPを迎え撃つ！
「もうかる農林水産業」の具現化！

大規模災害を迎え撃つ！
「国土強靱化地域計画」の強力展開！

人口減少を迎え撃つ！
「一歩先の未来」を切り拓く新たな処方箋！

経済・雇用対策の推進 【776億円】

－未来を創る！「経済・好循環とくしま」の実現－

- TPPを迎え撃つ！もうかる農林水産業の飛躍 (68億円)
- 6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進 (4億円)
- 経済加速とくしまづくりの進展 (430億円)
- 新たな人の流れをつくる「しごと」の創生 (274億円)

安全・安心対策の推進 【780億円】

－未来を守る！「安全安心・強靱とくしま」の実現－

- 災害に強い地域づくりの推進 (210億円)
- 暮らし安全安心セーフティネットの構築 (8億円)
- 誰もが活躍できる環境づくりの推進 (3億円)
- いきいき健康とくしまの推進 (560億円)

大胆素敵とくしまの実現 【114億円】

－世界を魅了！「大胆素敵・躍動とくしま」の実現－

- とくしま回帰のさらなる加速 (26億円)
- 徳島の新たな魅力・世界へ発信 (47億円)
- 結婚・出産・子育て支援の進化 (31億円)
- 環境首都・新次元への挑戦 (6億円)
- 世界に羽ばたく人材の育成 (4億円)

「一億総活躍社会」を
徳島から実現！

日本の価値観を変えていく！「とくしま回帰」関連予算【434億円】

当初 426億円
2月補正 8億円

3. 防災・減災対策を加速し、「県土強靱化」のさらなる推進！

- 公共事業費は前年度比 **100.7%** 総額**589億円**
- 県単維持補修費は前年度比 **110.0%** 総額**41億円**

「命を守るための大規模災害対策基金」
(3億円)を活用

- ★ 「日常の維持管理」から「予防保全型維持管理」、「インフラの更新」
へと繋げる新たな「メンテナンスサイクル」を構築！ **進化する「インフラ・マネジメント戦略」**
- ★ 県単事業の機動性を活かし、災害等の不測の事象に対応する
「インフラ・マネジメント」の新たな取組み！ **「県土強靱化推進費」(10億円)の創設**

4. 財政構造改革の着実な推進！

- 公債費552億円(対前年度▲71億円)
→改革目標「H28までに500億円台」を達成！
- 県債残高H28末5,400億円程度(12年連続減)
→改革目標「H28までに5,300億円台」を射程内に！
- 財政調整基金残高H28末581億円+α
→改革目標「H28までに600億円」を射程内に！
財政健全化の取組みを弛みなく推進！ ※臨財債除く

1 経済・雇用対策の推進（776億円）

徳島は宣言する
VS 東京

－ 未来を創る！「経済・好循環とくしま」の実現 －

H28当初：776億円
H27.2月補正：5億円

TPPを迎え撃つ！もうかる農林水産業の飛躍【68億円】

■「守り」と「攻め」のTPP対策

- ① 農林水産業未来創造基金積立金 500 百万円
- ① 農山漁村未来創造事業 300 百万円

■「『とくしまブランド』成長戦略」の展開

- ① vs 東京！「とくしまブランドギャラリー(仮称)」開設事業 350 百万円
- ① とくしまブランド推進機構発進事業 25 百万円
- ① チャレンジ産地構造改革事業 7 百万円

■ブランド育成に向けた取組み

- ① 徳島米競争力アップ推進事業 1 百万円
- 徳島の地酒を育む新たな酒米産地育成事業 2 百万円

■「新次元林業プロジェクト」の展開

- ① 県産材生産・供給システム推進事業 378 百万円
- 林業機械サポートセンター事業 15 百万円
- ① 「フォレストキャンパス」活用事業 3 百万円

6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進【4億円】

■6次産業化の促進

- ① 農林水産オープンイノベーション推進事業 33 百万円
- ① 6次産業化実践教育による
地域プロフェッショナル人材育成事業〈一部2月補正〉 235 百万円

■「とくしまブランド」世界への挑戦

- ① とくしま農林水産物輸出促進事業
- うち○とくしまブランド輸出強化対策モデル事業 5 百万円
- うち○農畜水産物海外輸出チャレンジサポート事業 8 百万円
- うち①検疫打破！「輸出型園地」拡大事業 7 百万円
- うち○徳島から発信！
「ハラル」展開事業〈一部2月補正〉 2 百万円
- ① ターゲット特性に応じた
農林水産物等輸出拡大戦略事業〈一部2月補正〉 15 百万円
- 挑戦する「とくしまブランド戦略」事業 28 百万円

経済加速とくしまづくりの進展【430億円】

■地域経済の活性化

- ① 徳島版地域経済循環創造事業 75 百万円
- ① 中小企業の「稼ぐ力」サポート事業 7 百万円

■最先端技術を徳島から発信

- ① 高機能素材関連産業創出モデル事業 5 百万円
- 健康・医療クラスターステージアップ事業 53 百万円

■地域産業の飛躍を支える人づくり

- プロフェッショナル人材戦略拠点事業〈一部2月補正〉 10 百万円

新たな人の流れをつくる「しごと」の創生【274億円】

■徳島の強みを活かした新たな働き方

- テレワーク普及促進事業〈一部2月補正〉 2 百万円

■経済成長を生み出す人材づくり

- ① ものづくり人材育成強化事業〈一部2月補正〉 7 百万円
- ① シルバー人材センター機能強化促進事業 4 百万円
- ① 定住外国人就労・社会参加促進事業 2 百万円
- ① FACE to FACE！親子で学ぶ福祉交流ツアー事業 3 百万円
- 福祉・介護人材確保緊急支援事業 55 百万円

2 安全・安心対策の推進（780億円）

徳島は宣言する
VS 東京

－ 未来を守る！「安全安心・強靱とくしま」の実現 －

H28当初：780億円
H27.2月補正：23億円

災害に強い地域づくりの推進 【210億円】

■「みんなで守るとくしま」の推進

新 2016防災メモリアルイヤー推進事業	20 百万円
新 高校生防災士育成・活躍推進事業	5 百万円
新 昭和南海地震から学ぶ防災減災対策事業	5 百万円

■進化する「とくしまゼロ作戦」の展開

新 安心とくしまネットワーク基盤強化事業	50 百万円
○ 消防防災ヘリ充実強化事業	2,137 百万円
新 県警ヘリコプターテレビシステム地上設備機能強化事業	200 百万円
新 新防災センター（徳島東署）施設整備PFIアドバイザー事業	13 百万円

■強靱で安全な県土づくりの推進

新 とくしま住まい・建物強靱化総合支援事業	266 百万円
新 河川安全・安心協働モデル事業	38 百万円
○ 高校施設耐震診断・改修事業	1,727 百万円
新 にし阿波孤立化対策強化推進事業	2 百万円

くらし安全安心セーフティネットの構築 【8億円】

■人と動物がともに暮らせる地域づくり

新 「譲渡交流拠点施設」整備事業	14 百万円
新 市町村適正管理推進モデル支援事業	4 百万円
○ 災害救助犬等育成プロジェクト推進事業	8 百万円
○ ペットに優しいまちづくり推進事業	1 百万円

■安全・安心な食の確保

新 徳島発！食の安全安心実感創出事業	3 百万円
新 食品輸出戦略支援事業	4 百万円

■消費者自立支援の推進

○ くらしを守る消費者パワーアップ事業	17 百万円
新 「エシカル消費」推進プロジェクト	10 百万円

誰もが活躍できる環境づくりの推進 【3億円】

■生涯現役・躍動とくしまの展開

新 「ゆかりの徳島」回帰推進事業	39 百万円
------------------	--------

■加速する！女性の活躍促進

新 輝く新未来へ！「女性のチカラ」応援事業	3 百万円
-----------------------	-------

■障がい者が支える社会の構築

新 障がいのある人もない人も暮らしやすい徳島づくり推進事業	8 百万円
新 障がい者就労工賃トップラン事業	21 百万円
新 徳島発！発達障がい等「とくしま支援モデル」充実事業	15 百万円

いきいき健康とくしまの推進 【560億円】

■安全安心な地域医療体制の充実と健康寿命の延伸

○ 地域医療介護総合確保基金積立金	1,748 百万円
○ 地域介護総合確保施設整備事業	673 百万円
新 看護職員キャリアアップ支援事業	51 百万円
○ 医療施設スプリンクラー等整備事業	500 百万円
新 西部健康防災公園活用推進事業	5 百万円

■難病対策の推進

新 「とくしま」から広げよう！「難病支援の輪」推進事業	22 百万円
-----------------------------	--------

■子ども貧困対策の推進

新 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	98 百万円
新 退所児童自立支援資金貸付事業	102 百万円
新 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	3 百万円
新 子どもの「家庭と学び」のサポート事業	7 百万円

■自殺対策の推進

○ 「徳島県自殺者ゼロ作戦」パワーアップ事業	47 百万円
------------------------	--------

3 大胆素敵とくしまの実現 (114億円)

徳島は宣言する
VS東京

— 世界を魅了！「大胆素敵・躍動とくしま」の実現 —

H28当初：114億円
H27.2月補正：7億円

とくしま回帰のさらなる加速 【26億円】

■とくしま回帰！魅力あふれる「まち」の創生

〆 政府関係機関徳島移転調整費〈一部2月補正〉	8 百万円
〆 消費者庁等移転実施計画策定事業	10 百万円
○ 徳島阿波おどり空港機能強化事業	748 百万円
〆 “地方鉄道の救世主” DMV導入促進事業	13 百万円

■とくしま回帰！意欲あふれる「ひと」の創生

○ 「とくしま回帰」加速・産業人材支援事業	202 百万円
〆 「とくしま回帰人材」活用事業	46 百万円

徳島の新たな魅力・世界へ発信 【47億円】

■「大胆素敵とくしま」世界戦略の展開

〆 「とくしま“歓喜の歌”プロジェクト」推進事業	93 百万円
〆 あわ文化プログラム推進事業	352 百万円
〆 3大国際スポーツ大会「スポーツ・レガシー創出」事業	300 百万円
〆 「おどる宝島！とくしま」DC推進事業〈一部2月補正〉	55 百万円
○ 外国人観光客倍增推進事業	22 百万円
〆 とくしまマラソン・ランナーズパラダイス事業	10 百万円

結婚・出産・子育て支援の進化 【31億円】

■攻めの婚活支援！「新たな出会いの場」の創出

〆 とくしま結婚支援プロジェクト	57 百万円
------------------	--------

■「安全安心・子育てとくしま」の実現

〆 放課後児童クラブ利用料軽減事業	21 百万円
〆 子育て支援パスポート利用促進事業	9 百万円
○ 地域子育て総合支援交付金事業	435 百万円
〆 保育士修学資金等貸付事業	411 百万円

環境首都・新次元への挑戦 【6億円】

■「未来エネルギー」への挑戦

〆 水素エネルギー活用未来創造事業	61 百万円
〆 未来エネルギー普及啓発事業	6 百万円
〆 漁業協調型自然エネルギー導入実現化事業	6 百万円

■エネルギー「地産地消」の推進

○ 自然エネルギー立県とくしま推進事業	140 百万円
〆 スマート回廊地域創造事業	86 百万円

■人と自然が調和するとくしまの推進

〆 「とくしま生物多様性センター」機能強化推進事業	6 百万円
〆 イノシシ指定管理捕獲事業	40 百万円
〆 「日本の宝」剣山安全安心創生事業	25 百万円

世界に羽ばたく人材の育成 【4億円】

■徳島の強みを活かす教育の展開

○ 徳島グローバルスタンダード人材育成事業	5 百万円
○ Tokushima英語村プロジェクト・ステップアップ事業	22 百万円
〆 未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト	15 百万円
〆 家庭教育推進・強化事業	3 百万円
〆 輝け高校生！文化芸術創造・発信事業	51 百万円
〆 羽ばたけあわっ子！文化芸術共創・発信事業	5 百万円

■若者が創るとくしまの推進

〆 体感！「ぼくとわたしの明るい選挙」推進プロジェクト	3 百万円
○ 学校における主権者教育推進事業	2 百万円
〆 とくしま若者未来夢づくりセンター推進事業	3 百万円

平成28年度当初予算における公共事業の姿

～「地方創生」の礎となる県土づくりの推進により「一億総活躍社会」を実現～

国の公共事業予算が横ばい(100.0%)となる中 総額589億円(前年度比100.7%)を確保

公共事業

- 国直轄負担金 91.5億円(前年度比87.2%)
- 一般公共・県単公共 396.6億円(前年度比104.3%)
- 災害復旧 100.5億円(前年度比101.1%)

県単維持

41.3億円を確保！(前年度比110.0%)

河川土砂撤去や放置艇対策など、「災害予防の視点」で日常管理を推進

◆2月補正 総額51億円

「大規模地震等を迎え撃つ県土強靱化」や「災害予防の強化」など「安全・安心対策」を前倒し！

「安全・安心」対策の推進

「国土強靱化地域計画」に基づき県土強靱化を強力に推進！

■大規模地震等を迎え撃つ県土強靱化の推進

- 命の道の整備や橋梁耐震化等の防災・減災対策 6,426百万円
- 河川、海岸、港湾、漁港の地震・津波対策 1,323百万円
- 防災拠点や避難場所の整備 627百万円
- 農地、ため池、林地等の防災・減災対策 2,312百万円
- 緊急輸送道路を補完する農道・林道の整備 2,245百万円

■社会資本の戦略的維持管理・更新 ～インフラの再生～

- インフラの更新【究極の維持管理】 2,830百万円
- インフラの長寿命化対策 4,320百万円

■浸水被害や土砂災害を未然に防ぐ災害予防の強化

- 浸水被害の軽減を図る河川・海岸の整備 2,764百万円
(うち 床上浸水対策特別緊急事業 1,071百万円)
- ハード・ソフト一体で守る土砂災害対策の推進 2,588百万円
(うち 土砂災害危険箇所緊急調査事業 H28完了 1,066百万円)

■誰もが安心して生活できる社会基盤整備

- 合同点検等を踏まえた通学路の交通安全対策 1,009百万円
- 孤立化対策となる生命線道路の整備 447百万円

「経済・雇用」対策の推進

■TPPを「迎え撃つ」農林水産業の体質強化

- 農業用水等の整備によるブランド産地化の促進 1,889百万円
- 豊かな森林資源を活用した林業の成長産業化 901百万円
- 林内路網整備による県産材生産増 210百万円
- もうかる漁業につなげる藻場造成・浮魚礁の設置 211百万円

■地域雇用や地域防災力を支える建設産業への支援

- 建設産業の「魅力発信」と「担い手の確保・育成」
- 県内企業への優先発注の推進(件数・金額90%以上)
- 債務負担行為の活用による適切な工期設定・施工時期の平準化
- 建設業BCPの策定支援及びフォローアップ

TPPに対応した
競争力強化

「大胆素敵」とくしまの実現

一步先の未来を見据え
「エポックメイク第2弾」
に向けスタートダッシュ！

■「陸・海・空」交通体系の更なる進化

- 3大観光周遊ルート of 整備推進【再掲】
- 四国横断自動車道等へのICアクセス整備の推進 713百万円
- 新たな外航コンテナ定期航路の開設に向けた取組み 7百万円

■自然エネルギー立県の実現

- LED照明灯による省エネルギー化推進 349百万円
- 自然エネルギーの導入による農業の振興 87百万円

■文化・スポーツの力でまちづくり

- 公園等の整備によるスポーツ拠点づくり 339百万円

進化する「インフラ・マネジメント戦略」

～「維持管理」をベースとした「更新」までの新たなメンテナンスサイクルの構築～



「新時代の創造」 インフラの新設

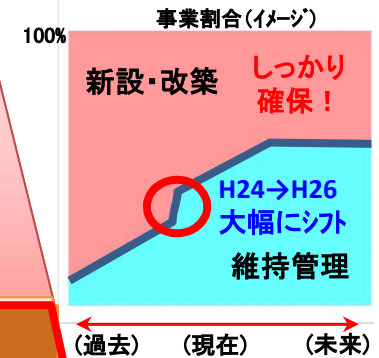
～未来へと続く夢～

「ストック効果の最大化」を図る社会資本整備を推進

成長インフラ
産業・観光投資を誘発する
インフラ整備を重点化！

安全安心インフラ
ソフト対策と連携した効果の高い
ハード整備を重点化！

「夢と希望」を持てる社会の実現により「担い手確保」・「技術伝承」へ



「究極の維持管理」！ インフラの更新

施設の更新にあわせ「一步先の未来」
を見据えて機能を強化

- ・橋梁の架け替えにあわせた機能強化
- ・プロ野球対応を視野に入れた照明塔改築
- ・既存照明灯のLED化の加速 など



「維持管理」概念の拡大

災害・老朽化を迎え撃つ インフラの維持管理

日常の維持管理

インフラの
メンテナンス

河川土砂の撤去や放置艇対策など、
災害予防の視点での日常管理を推進

予防保全型維持管理

インフラの
リフレッシュ

公共施設等総合管理計画に基づき
「長寿命化対策」を推進

一步先の未来
を見据え

維持管理
にシフト

新設・改築
ストック効果(高)
重点化

一億総活躍社会
の実現

「インフラ・マネジメント」の新たな取り組み

「県土強靱化推進費」の創設
(県単維持、県単公共の一部)

【10億円】

・県単事業の機動性を活かして、不測の事象に
「フレキシブル」&「スピーディー」に対応

施策

「命を守るための大規模災害対策基金」を活用！

【災害対策】

迅速に対応すべき「災害予防対策」など
(河川の堆積土砂の除去等)

【観光・企業誘致】

急激な「需要拡大への対応」など
(観光ルートの待避所設置等)

【老朽化対策】

日常点検等による「施設の緊急修繕」など

平成28年度当初予算（案）における財政構造改革の推進状況

徳島は宣言する
VS東京

「財政構造改革基本方針」（H26-H28）の最終年度にあたって、全ての改革目標を達成できるよう、財政健全化の取組みを弛みなく推進！

1 「公債費」「県債残高」の縮減

（1）公債費の縮減

☆ H27の実質公債費比率は「18.9%」

○ これまでの改革努力の蓄積により、公債費は「8年連続」の減！

□H26 846億円 → H27 806億円 → **H28 778億円**

☆ H16以来、12年ぶりの「700億円台」！

○ 実質的な地方交付税である「臨時財政対策債」に係るものを除いた公債費についても、「9年連続」の減！

□H26 651億円 → H27 623億円 → **H28 552億円**

☆ 改革目標「H28までに500億円台」を達成！

（2）県債の新規発行額

○ H28で終了する「緊急防災・減災事業債」を最大限活用するための防災・減災関連事業の「前倒し」など、有利な交付税措置のある県債の活用により、緊急性の高い投資事業の早期実施と、財政の健全化との両立を図ることとし、近年は「300億円程度」としてきた県債新規発行額を、H28当初に限り、「50億円程度」増額！

□H26 298億円 → H27 299億円 → **H28 349億円**

* 当初予算ベース（H27は通年予算）、臨時財政対策債を除く

うち
・ 緊急防災・減災事業債
46億円（交付税措置70%）
・ 公共施設最適化事業債
8億円（交付税措置50%）

（3）県債残高の縮減

○ 臨時財政対策債を除いた県債残高は減少基調を堅持し、「12年連続」の減！

□H26末 5,616億円 → **H27末 5,500億円程度** → **H28末 5,400億円程度**

○ 臨時財政対策債を含めた県債残高でも、
H26末の8,831億円から、H27末で8,800億円程度、
H28末で8,700億円程度となり、「6年連続」の減！

☆ 改革目標「H28までに5,300億円台」の達成を射程内に！

2 「財政調整的基金残高」の充実

○ 安定的な財政運営の基盤である「財政調整的基金（財政調整基金＋減債基金）」の残高をしっかりと確保！

□H26末 414億円 → H27末 489億円＋α → **H28末 581億円＋α**

* 「＋α」は、今後の2月補正等における積み増し分

☆ H28末の県全体の基金総額は「848億円＋α」

☆ 改革目標「H28までに600億円」の達成を射程内に！